

随意契約理由書

件名	西垂水210号線防災対策工事
契約の相手方	福地建設(株)
根拠法令	地方自治法施行令 第167条の2 第1項第8号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は、西垂水210号線の一部擁壁において改修工事を行うものである。本工事は、令和3年12月16日に指名競争入札に付したが、全者辞退のため令和3年12月24日に入札中止となった。その後、令和4年1月19日に事後審査型制限付一般競争入札に付したが、全者辞退のため令和4年1月28日に入札中止となった。</p> <p>当該箇所は、道路擁壁が隣接する民地へ傾いているため家屋の損傷に繋がる恐れがある。また、隣接する土地所有者も擁壁の補修を要望しており、早期に施工完了する必要がある。上記業者は地元企業であるため、迅速な人員及び資材の確保が可能であり、地元事情や現場状況に精通している。</p> <p>よって、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号「競争入札に付し入札者がいないとき」に該当するため、上記業者に本工事を随意契約し、速やかな現場着手を図る。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局 垂水建設事務所 安全推進係 (電話番号 707-0236)